

授業科目 生活環境論

【担当教員名】 渡辺恵子	対象学年	3	対象学科	理学
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

【<概要>又は<一般目標：GIO>】

障害者や高齢者、また家族を取り巻く生活環境に対して、理学療法士として必要な知識を深めるとともに、地域で行われている生活環境への関わり方を解説する。
 具体的な症例を設定し、実際に生活環境を整えることを学習する。

【<学習目標>又は<行動目標：SBO>】

1. 生活環境の概念について知る。
2. 生活環境に関する施策を説明できる。
3. 障害者や高齢者の生活環境を評価できる。
4. 住宅改修や必要な福祉機器を選択できる。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	生活環境の概念について	1,2	講義
2	生活環境の概念について	1,2	講義
3	障害者や高齢者の生活環境のアセスメント	3	講義
4	実際の場を想定した住宅改修, 福祉機器についての討議	3,4	グループ作業
5	実際の場を想定した住宅改修, 福祉機器についての討議	3,4	グループ作業
6	住宅改修, 福祉機器 (学生発表)	3,4	発表, 討論
7	住宅改修, 福祉機器 (学生発表)	3,4	発表, 討論
8	住宅改修, 福祉機器 (学生発表)	3,4	発表, 討論
9	住宅改修, 福祉機器 (学生発表)	3,4	発表, 討論
10	住宅改修, 福祉機器 (学生発表)	3,4	発表, 討論
11	住宅改修, 福祉機器 (学生発表)	3,4	発表, 討論
12	住宅改修, 福祉機器 (学生発表)	3,4	発表, 討論
13	利用者の総合評価	3,4	講義
14	まとめ	3,4	講義

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	標準理学療法学：地域理学療法学, 牧田光代編 医学書院 2003年 4700円			
参考書	授業の中で紹介する。			
その他の資料	必要に応じてプリントを配布			

【評価方法】 小テスト 期末試験 出席, 発表態度	【履修上の留意点】
------------------------------------	-----------

理学療法学科 専門